

# 令和4年度戦略・施策・事業評価結果の概要（5年間）

令和4年7月6日  
S 潟上市商工会

10年先のあるべき姿を目指し、県内21商工会と県連合会が一体となって策定した全国初となる「商工会創生プラン」(以下、「プラン」という。)は、令和4年3月末をもって5年間の推進期間を終えました。

これまでの一連の取組について、戦略・施策・事業を対象にプラン5年間分を総合的に評価しました。評価の実施及び評価結果の概要は次のとおりです。



## 1 評価の実施

評価は、アクションプログラムの体系を成している5つの戦略、9の施策、18の事業を対象に、推進状況の把握や課題を抽出し、進行管理や効果的な推進のため、「商工会創生プランに係る戦略・施策・事業評価の実施要領」に基づき、数値目標の達成度や事業等の必要性・有効性・効率性の観点から一定の基準に照らして、自ら毎年度評価を実施します。

また、評価結果については評価委員会により、自己評価の客観性を確保することとしています。

こうした取組を通じて、改善点を今後の商工会活動に反映させ、社会経済情勢の変化等に応じて常に見直しと改善を行いながら、事業の着実な推進と経営支援活動の拡充につなげていきます。

## 評価結果の概要

### ■ 評価結果

評価結果は次のとおりであり、アクションプログラム全体としては「概ね順調」に終わることができました。

**戦略評価：5戦略**

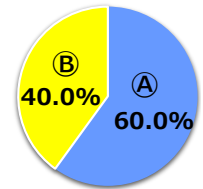
①(順調) 3戦略

②(概ね順調) 2戦略

③(一部未達成) 0戦略

5つの戦略のうち、最終年度に初めて①評価が3戦略かつ③評価が解消されたことから、「概ね順調」に進めることが出来たという結果となりました。

特に令和2年度以降は、新型コロナの影響を受けた事業者に対する個社支援が主となり、ポストコロナや事業再構築のための経営計画策定支援で商工会の存在意義を大いに発揮できました。



**施策評価：9施策**

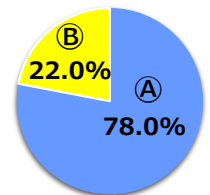
①(順調) 7施策

②(概ね順調) 2施策

③(一部未達成) 0施策

9の施策のうち、①と②評価で全体を占め、③評価は解消されたほか、①評価は昨年度よりも4施策増加し、7施策となりました。

特に、重点推進施策である「会員加入促進による活動強化」では、個社支援に加え、創業支援の強化や国・県・市の給付金等の申請支援などにより、新規加入者が増え、組織率も5年間で2.2pt増の62.7%まで増加しました。



**事業評価：18事業**

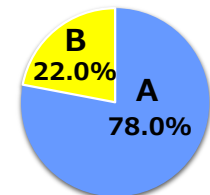
A(順調) 14事業

B(概ね順調) 4事業

C(改善が必要) 0事業

18の事業のうち、A評価が78%、B評価が22%と事業全体を通じて順調に推移しました。

コロナ禍での新たな生活様式導入や事業転換など、経営環境の急速な変化に対応するため、柔軟に事業を軌道修正しながら実施しました。また、受託業務の見直しや集約化により、商工会業務をスリム化した分、質の高い巡回へ転換するなど効率的かつ効果的な商工会活動を展開しました。



### ■ 評価結果の活用

この度の評価結果は、令和4年4月からスタートした商工会成長プラン'22-26「潟上市商工会アクションプログラム」において、今後の事業の企画・立案に活用します。